

平成30年度安全衛生管理活動計画書

[記載例]

アンケートも併せて提出をお願いします。

労働基準監督署長 殿

|                                 |  |          |           |         |     |
|---------------------------------|--|----------|-----------|---------|-----|
| 事業場の名称<br>所在地<br>電話番号<br>代表者職氏名 | 株式会社鳥取労基製作所<br>鳥取市富安2丁目89-9<br>電話番号 0857-29-1704<br>代表取締役 鳥取一郎 |          | 在籍労働者数の   | 男       | 30人 |
|                                 |  |          |           | 女       | 41人 |
|                                 |  |          | 計         |         | 71人 |
|                                 |  |          |           | (うち、外国人 | 5人) |
| 送信・送付担当者氏名                      | 衛生五郎   |          | 派遣労働者数    | 20人     |     |
|                                 |  |          | 構内下請労働者数  | 15人     |     |
| 事業の種類                           | 金属加工機械製造業  |          |           |         |     |
| 総括安全衛生管理者職氏名                    | 工場長 安全十郎   | 産業医氏名    | 産業四郎      |         |     |
| 安全管理者職氏名                        | 製造課長 安全二郎  | 衛生管理者職氏名 | 総務課長 衛生五郎 |         |     |
| 安全衛生推進者職氏名                      |  | 衛生推進者職氏名 |           |         |     |

|           |        |                |                |
|-----------|--------|----------------|----------------|
| 労働災害の発生状況 | 年別     | 平成28年          | 平成29年          |
|           | 区分     | 被災者数           | 被災者数           |
|           | 休業4日以上 | 0人<br>(うち死亡 人) | 1人<br>(うち死亡 人) |
|           | 休業4日未満 | 1人             | 0人             |

平成29年の災害発生後の対応 (主な内容を列記)  
 (同種災害防止のために行った対応等(指示事項、作業手順変更、設備改善など))  
 工場長がリスクアセスメントを導入することを決定し、全従業員に周知した上で、各部署の担当者に対して教育を実施した後、各部署においてリスクアセスメントを実施した。労働災害が発生した機械を調査し、危険箇所にかバーを設置した。全社的に作業標準を見直し、安全対策を考慮したものに改正した。創立記念日の式典に併せて安全大会を開催した。

無災害記録について  
 昭和・平成29年6月から無災害を継続中である。

|                  |         |          |               |                    |        |         |
|------------------|---------|----------|---------------|--------------------|--------|---------|
| 平成29年の一般健康診断実施状況 | 受診者数(A) | 有所見者数(B) | 有所見者率 B/A×100 | 有所見者に関する医師等からの意見聴取 | 実施している | 実施していない |
|                  | 71人     | 30人      | 42.3(%)       |                    |        |         |

|               |   |            |              |                         |
|---------------|---|------------|--------------|-------------------------|
| ストレスチェックの実施状況 | 労働者を常時50名以上使用する事業場では、平成27年12月1日以降、少なくとも1年に1回ストレスチェックを行う必要があります。 | 検査を受けた労働者数 | 面接指導を受けた労働者数 | 集団分析の実施状況               |
|               |   | 71人        | 3人           | 実施・未実施<br>(集団分析は努力義務です) |

平成29年度安全衛生管理活動計画の実施結果 (独自の取組内容等)  
 (達成できた事項・未達成となった事項とその問題点・次年度計画に盛り込むべき事項等)  
 工場長のリスクアセスメント導入の表明、全従業員への周知、教育を行い、各部署で実施した。メンタルヘルス対策としてセルフケアのための「ストレスチェックリスト」の配布、管理監督者に対する教育を行った。  
 チェックシートを活用して、安全衛生委員会委員、安全衛生担当者による安全衛生パトロールを実施し、通路確保、積荷の改善等職場の整理整頓と局所排気装置の大幅改善を実施した。

平成30年度の安全衛生目標  
 (経営トップの安全衛生方針、この方針を受けた実施目標)  
 方針：労働災害の発生を防ぐ、心の問題を抱える従業員を出さない。  
 安全衛生管理体制の充実 作業標準の見直し リスクアセスメントの継続的实施  
 「心の健康づくり計画」の見直し ストレスチェックの実施  
 有所見者の所見内容の改善 安全衛生教育の実施

|         |                     |   |   |     |    |               |      |     |     |     |
|---------|---------------------|---|---|-----|----|---------------|------|-----|-----|-----|
| 有害業務の状況 | 業務の有無、従事者数          |   |   |     |    |               |      |     |     |     |
|         | 1. 特定化学物質           | 有 | 無 | 従事者 | 3人 | 5. 粉じん        | 有    | 無   | 従事者 | 6人  |
|         | 主な物質名 (エチルベンゼン)     |   |   |     |    | 業務内容 (印) 岩石破碎 | 金属研削 | ク溶接 | その他 |     |
|         | 業務内容 (吹付け塗装)        |   |   |     |    | 6. 酸欠作業       | 有    | 無   | 従事者 | 人   |
|         | 2. 有機溶剤             | 有 | 無 | 従事者 | 3人 | 7. 電離放射線      | 有    | 無   | 従事者 | 人   |
|         | 主な物質名 (トルエン)        |   |   |     |    | 8. 深夜業        | 有    | 無   | 従事者 | 10人 |
|         | 業務内容 (塗装)           |   |   |     |    | 9. 振動         | 有    | 無   | 従事者 | 3人  |
|         | 3. 鉛                | 有 | 無 | 従事者 | 人  | 10. 騒音作業      | 有    | 無   | 従事者 | 8人  |
|         | 4. 上記以外の化学物質取扱      | 有 | 無 | 従事者 | 1人 | 11. VDT作業     | 有    | 無   | 従事者 | 5人  |
|         | 主な物質名 (パラ-ジクロロベンゼン) |   |   |     |    | 12. その他 (なし)  |      |     | 従事者 | 人   |

| 機械設置状況 | 機械名称         | 設置台数 | 機械名称        | 設置台数 |
|--------|--------------|------|-------------|------|
|        | 動力プレス        | 5台   | ボイラー・小型ボイラー | 1台   |
|        | 木材加工用機械      | 6台   | グラインダー      | 5台   |
|        | フォークリフト      | 5台   | ガス溶接装置      | 2台   |
|        | 産業用口ボット      | 6台   | アーク溶接装置     | 3台   |
|        | クレーン・移動式クレーン | 2台   | 局所排気装置等     | 2台   |
|        | 車両系建設機械      | 0台   | X線透過検査装置    | 0台   |
|        | エレベーター・簡易リフト | 2台   | 食品加工機械      | 0台   |
|        | 林業機械         | 0台   |             | 台    |

### 安全衛生活動計画

| 項目<br>月     | 活動項目  |
|-------------|---|
| 平成30年<br>4月 | 安全の日(毎月1日)<br>前年度計画の反省と、今年度計画の作成<br>安全衛生委員会(毎月第1水曜日) - (事前パトロール実施(毎月)、産業医による現場巡視)<br>各種機械設備定期自主検査(毎月) 各種講習受講(随時) 新入社員教育 |
| 5月          | 春の全国交通安全運動<br>リスクアセスメント等の検討(安全衛生委員会)<br>ヒヤリハット事例の収集   |
| 6月          | 全国安全週間準備期間<br>定期健康診断、特殊健康診断(有害業務従事者)<br>ストレスチェック<br>ヒヤリハット事例の検討・職場改善の実施   |
| 7月          | 全国安全週間(1日~7日)、鳥取県産業安全衛生大会(7月4日(水)米子市文化ホール)<br>産業医による健康診断結果のチェック 熱中症防止期間(7月~9月)<br>作業場のリスクアセスメントの実施<br>「ゼロ災55」無災害運動の標語募集 |
| 8月          | 作業環境測定(特定化学物質・粉じん)<br>クレーン等定期自主検査・フォークリフト等特定自主検査<br>リフレッシュ休暇の取得促進   |
| 9月          | 全国労働衛生週間準備期間<br>リスクアセスメント結果に基づく必要な措置の実施<br>秋の全国交通安全運動<br>粉じん障害防止総合対策推進強化月間(たい積粉じんの大掃除等)                                 |
| 10月         | 全国労働衛生週間(1日~7日)<br>健康講話<br>メンタル問題相談窓口の開設<br>長時間労働縮減対策の検討  |
| 11月         | 全国産業安全衛生大会(10月17日(水)~19日(金)神奈川県横浜市)、「ゼロ災55」無災害運動(11月7日~12月31日の55日間)、安全「見える化」ととり運動強化月間、過労死等防止啓発月間<br>経営幹部によるパトロール        |
| 12月         | 安全大会の実施<br>無災害強調月間<br>特殊健康診断(有害業務従事者)<br>定期健康診断(特定業務従事者)  |
| 平成31年<br>1月 | 風邪に対する健康管理と、降雪・積雪に対する転倒災害防止と安全運転の強調月間   |
| 2月          | 作業環境測定(特定化学物質・有機溶剤・粉じん)   |
| 3月          | 当年度安全衛生管理活動計画の実施状況の総括・評価と次年度安全衛生管理活動計画案の作成  |